

LeEject デンタル安全システムの使用法

紹介

LeEjectの注射針および注射器システムは使用済みの針の再使用や注射針を回して取る必要がなく、注射針による怪我を防ぐことができるようにつくられたデンタル用ツールです。この新しい技術は習得の過程を必要としますので、患者に対して使用するに先立ってLeEjectシステムに慣れるようにしてください。歯科用トレイや平らで広く照明のある場所にカートリッジと針の取り付け取り外しの練習をしてください。

使用説明

LeEject注射器と注射針は歯の治療前または治療過程と関連して行われる注入と局所麻酔用のカートリッジの使用において必要とされます。

警告

1. 針に物理的な圧力や無理な力を加えないでください。針が折れることがあります。
2. 落ちた針を手で拾わないでください。間違えて針を落とした場合にはピンセットや止血鉗子を用いて落ちた針を扱ってください。

注意

1. LeEject注射器にはLeEject針のみを使用してください。
2. 治療する場所で容易に使用するために、口の広い針廃棄箱を準備してください。開く面へのアクセスが妨げられないCovidienのSharps-A-Gator (モデル 31144010) BD社のWallmateをお勧めします。
3. 使用した針は注射完了後は廃棄してください。後で再び注射をする場合には新しい針を使用してください。
4. 部品のないものや破損した注射器は交換してください。

洗浄および消毒方法

1. 注射器は滅菌されていない状態で販売されますので、使用前に必ず消毒してください。
2. 注射器について血液、唾液、麻酔剤を除去するために、処置が終わる度に注射器を完璧に洗浄してください。
3. 洗浄後には国内/国際的に許容されている基準にしたがってオートクレープで注射器を消毒してください。
4. オートクレープの温度は200°C (華氏352度) を越えないようにしてください。
5. 注射器は滅菌された乾燥した場所に保管してください。

ユーザーサポート情報はATC社まで電子メール (info@LeEject.com) または電話 +1.201.944.8400でお問い合わせください。

作動方法

取付方法

1. プランジャーを後方に引っぱった状態で麻酔剤の入ったカートリッジを注射器の筒に入れてください。
2. 保護用スリーブを回して針にある滅菌封を破いて短いスリーブを取り除いてください。
3. プランジャーを引っぱって注射器を上向きにして短い針がカートリッジ膜 (ダイヤフラム) の中心を刺すように注射針を注射器の筒の容器の中に注意して入れてください。

LeEjectシステムでは2種類の吸引タイプがあります: 手動タイプとセルフ吸引タイプ

手動吸引

4. カートリッジを取り付けてからフィンガーリングをトントンとたたいて吸引を誘導するために、麻酔剤を注射する前にフィンガーリングを後方に引いてください。

セルフ吸引

5. セルフ吸引は麻酔剤の入ったカートリッジの膜を押す注射針の先にあるポンプによって行われます。吸引はカートリッジの中に負圧が生じることでカートリッジのゴム膜が後に出ることによって行われます。

セルフ吸引は便利ですが、それ自体に制限もあります。**セルフ吸引は12歳以下の体重100ポンド(45kg)以下の小児への使用や、エピネフリンのような血管収縮剤が含まれている部分麻酔剤の使用はできません。**

親指リングをトントンとたたかず、局所麻酔薬数滴を簡単に注入した後、押し入れるのを中止して親指リングを後方に引いて血液の確認のためにカートリッジを点検してください。

Unloading Cartridge

カートリッジを交換する際に注射器をまっすぐに維持して回さないようにします。万が一、注射筒の中にカートリッジがない状態で注射器を回すと注射針が落ちます。

6. プランジャーを引いてカートリッジからモリ型の部分を分離してください。反対側の人差し指で下にある小さな窓を通じてカートリッジを押し出してください。
7. 親指と人差し指でカートリッジをつかんでください。

二番目のカートリッジ挿入

8. 麻酔剤の入っているカートリッジを取り除いてください。短い注射針がカートリッジ膜の中央を刺すように注射器を上向きにして、プランジャーを引きながら新しい麻酔剤の入ったカートリッジを注射器の筒に注意して入れてください。

注射針の廃棄

9. 6と7の段階で説明したように、まずカートリッジを取り外します。
10. 注射針廃棄処理箱のなかに直接注射針が落ちるように注射針処理箱の上に注射器を置いて注射器を180度回転させます。
11. 万が一、注射針を下に落とすなどして注射針廃棄処理箱の中に入らなかった場合には、ピンセットや止血鉗子を用いてつかみ、注射針処理箱の中に入れてください。処理箱は常に準備されていなければならない、不注意で落とした場合にもすぐに処理できるように、よく見える場所に置いてください。

LeEject® Syringe & Needle
Dental Safety Device

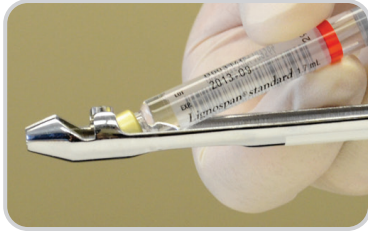
配給所および製造会社:

Advanced Technology & Capital, Inc.

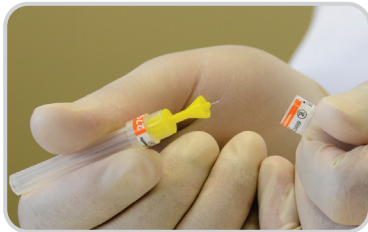
5 Sylvan Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632, USA | 電話: +1.201.944.8400 | ファックス: +1.201.302.9857 | www.LeEject.com 2012年9月 修正

LeEject デンタルセーフティーシステムの使用方法

注射器の取り付け方



プランジャーを引っぱりながら麻酔剤の入ったカートリッジを注射器の筒に入れてください。



短いスリーブを取り除きます。

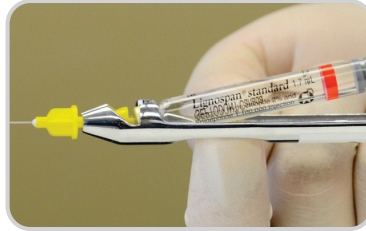


プランジャーを引いて注射器を上向きにして短い注射針がカートリッジの膜(ダイヤフリン)の中央を刺すようにして注射針を注射器の筒の中に注意して入れてください。



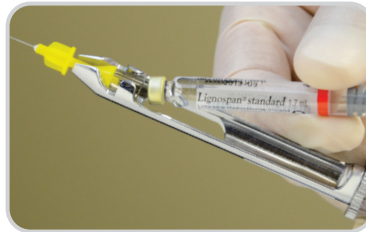
注射をする前に長い保護用スリーブを取り除いてください。

カートリッジの除去



親指リングを引いてカートリッジからモリ状部分を分離してください。下にある小さな窓を通してカートリッジを押し出してください。注射器をまっすぐに維持しながら親指と人差し指でカートリッジをつかんでください。

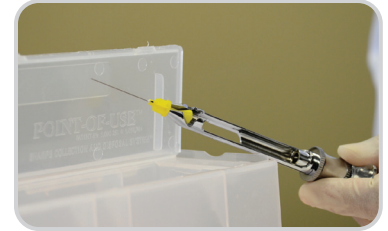
二番目のカートリッジを入れる



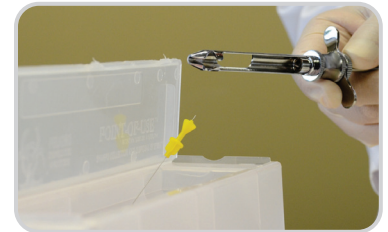
麻酔剤の入ったカートリッジを取り外してください。プランジャーをつかんで注射器を上向きにして短い注射針がカートリッジの中心を刺すように注射針を注射器の筒の中に注意して入れてください。

セルフ吸引は12歳以下あるいは体重100ポンド(45kg)以下の子供や、エピネフリンのような血管収縮剤が含まれている局部麻酔剤に使用することはできません。

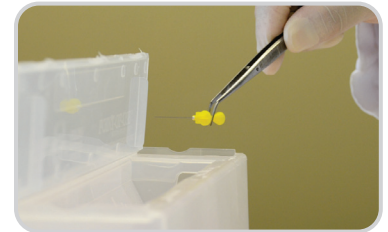
注射針の廃棄



麻酔剤の入ったカートリッジを取り除いてください。注射器が注射針処理箱の上に位置するようにします。



次に、注射針が注射器から注射針処理箱の中に直接落ちるようにするために、注射器を上の方に180度回転させます。



注射針を落とすなどして注射針処理箱の中に入らなかった場合には、ピンセットや止血鉗子でつかんで注射針処理箱の中に注射針を入れてください。処理箱は常に準備されていなければならない、不注意で落とした針が良く見えて直ちに処理できる所に置いてください。

LeEject® Syringe & Needle
Dental Safety Device

配給所および製造会社:

Advanced Technology & Capital, Inc.

5 Sylvan Avenue, Englewood Cliffs, NJ 07632, USA | 電話: +1. 201. 944. 8400 | ファックス: +1. 201. 302. 9857 | www.LeEject.com 2012年9月 修正